



1月 **踏み倒しの常連はエジプト**
 NY市内の外交官の中で、駐車違反の罰金を最も踏み倒しているのはエジプトの外交官ということが分かった。
 ・パワーボール賞金、米史上最高の13億ドル



2月 **市長欠席でチャック安心**
 前年のグラウンドホッグ・デーでは先代のチャックが市長の腕から落ちた。16年は市長が欠席だったため、当代のチャックは安堵したもよう。
 ・BK区の男性、シティバイクでLA行き請求1200ドル

3月 **カメの散歩代行を募集**
 ケヅメリクガメの散歩代行が求人広告に。時給10ドルで「カメの経験不要」としたところ、応募が殺到した。
 ・NY市の肥満対策に反し太る子ども増加

4月 **オペラにジーンズで出演**
 メトロポリタン・オペラで、主役の声が急に出なくなったため、代役の男性が見事に歌い上げた。Tシャツにジーンズ姿という「緊急事態感」全開だったため、会場からは拍手喝采。
 ・FDNYカレンダーに女性初登場で超ホット

5月 **市長のBD入場券、売れず**
 ビル・デ・ブラシオ市長の誕生日パーティーは、人気コメディアン出演が予告されたにもかかわらず売れ行きが低迷。市長の人気のなさが露呈された。
 ・NY市が公園管理職員にヤギを採用



6月 **SIヤンキースで新チーム名を公募**
 一般投票では「ピザ・ラッツ」がダントツ人気も、16年12月の時点でチームは命名を恐れているのか、「来シーズンも同じ名前…」と発表。
 ・NY市内でお布施求める偽僧侶が頻出

7月 **クサイ花が開花**
 7年に一度、たった2日間しか咲かない強烈なおいを放つ花、シヨクダイオオコンニャクがブロンクス区のニューヨーク植物園で開花。クサイもの嗅ぎたさにニューヨーカーが詰めかけた。
 ・「ポケモン・ゴー」にあやかりたい飲食店続出

8月 **全裸のトランプ像が出現**
 マンハッタン区のユニオンスクエアにドナルド・トランプ氏の全裸像が突如現る。作品名「皇帝にはタマがない」は反トランプ運動の一環。
 ・ラッパープロデュースのチャーター校開校



9月 **グラセンに大量ホットドッグ**
 ネイサンズが創業100周年を記念して、ホットドッグを長〜く連ねるギネス記録に挑戦し、認定された。使われたホットドッグは観客に配られ、幣紙スタッフもおいしくいただきました。
 ・「ポルノ視聴」でリンクNYCからウェブ撤去

10月 **ゾンビ襲撃で生き残れない!**
 タイムアウト誌が、ゾンビが襲撃してきた場合最も生き残れない都市にNYを選出し、一部の市民を恐怖に陥れた。
 ・ネズミからの人気、NY市が全米2位に



11月 **40歳以上、寂しいからシェア**
 ルームシェアを選ぶ40歳以上のニューヨーカーが急増。「1人は寂しいから」という理由に共感する人は多かった?
 ・凶暴な犬にNY市がアンガーマネジメントを命令
 ・市内最古のバー「マクソリーズ」がネズミ被害で閉鎖

12月 **師走の駆け込み離婚が増加**
 税金対策のため、年内に離婚を成立させようと急ぐニューヨーカーが目立つと報道された。年末はいろいろと大変…。
 ・ツリー価格高騰で1本千ドルも、売れる